

<https://youtu.be/IByERe5tb74>

『大いなる覚醒とは?』（今の良かったでしょう？）さておはようございます。私たちの毎週の預言アップデートによろこそ。ライブ開始前に、ちょっと面白いことがあったのですが、どうか気になさりませんように。では、ここ2~3週間、話していた通り、今日は、『Qアノン運動』についてご指摘させていただきたいと思います。具体的に『大いなる覚醒』として知られているものに関してです。ご理解頂きたいのは、これに関わっていたり、これをフォローしていたり、或いは、ここからただ情報を得ているだけというクリスチャンが多いのをよく知っています。その方々を裁くことが私の意図ではなく、むしろ私の意図は、なぜ、この「大いなる覚醒」が実は「大いなる欺き」であるかもしれないと私が信じる理由を説明する事です。

Qアノンをご存知ない方の為に説明すると、それは、アルファベットのQ、Qアノニマス（匿名）の略です。Qアノンは軍事諜報活動とされていて、オープン・ソース情報に手がかりを提供し、「アノン」つまり匿名の研究者たちに、「Qドロップ」として知られているものを提示します。Qは、2017年10月28日に投稿を開始し、それ以来、Qドロップの暗号化された情報を読解する多くのフォロワーを獲得しています。その大いなる覚醒とは、Qアノンの造語で、一般的な人々が、この時期に、次の事実に目覚めつつあることを提示しています。自分たちは権力構造によって意図的に羊のように手なずけられ、支配されてきた、と。なぜ、預言アップデートの時間を全部使ってまでQアノンについて取り上げる必要があるのかと疑問に思っている方のために申しますと、それには3つの理由があります。

第一に、私は主への従順から、主が私にさせたがっておられると思われる事を行なっています。次に、Qアノン運動は、キリストの体を分裂させ、混乱させる源になっています。悲しいことに、それは家族を分裂させ、結婚を引き裂くことさえしています。数週間前、最初にこの件を述べて以来、オンラインメンバーからいくつかメールをいただいています。彼らの奥様、ご主人、息子さんのために祈りを求めるものです。彼らはすっかりこの運動のとりこになり、家族が引き裂かれているんです。夫婦関係も引き裂かれています。これは大変不和を生じさせ、混乱を起こすものでもあります。

3つ目。この3つ目の理由は恐らくもっと重要なもので、私は聖霊から、主の御前において私の誠実さに関して良心を責められた気がしました。そのため、私はもはや、よく言われるように、部屋の中の象を避ける（見て見ぬふりをする）ことは出来ません。私が言いたいのは、この期に及んで私が発言しない事は、良く言っても不誠実で、悪く言えば、いい加減だという事になってしまうでしょうから。さらには、こんにちの世界であらゆることが起こっているその速さを考えると、何が来ようとしているのかについて警告する事が非常に必要とされる中、これ以上黙っていることは許されないことです。

**エゼキエル書 33章 1節~9節**。神が、城壁の見張り人に何が来ようとしているのかを神の民に警告するよう命じておられます。彼が人々の血の責任を負わなくてもよいように。彼が来たるべき事について警告しても彼らが聞かなかつたらその責任は、彼らにあり、城壁の見張り人にはありません。私はこの点に関しては、聖化された自己中心さを持っていると非難されてもおかしくないと思います。聖化された利己主義です。自分が警報を鳴らし、角笛を吹き鳴らし、神の人々に警告したから、誰の血の責任も私には問われないのを知っているからです。もう私の責任ではありません。私は、これに関して、神から求められ、命じられずらした事を行いました。それは皆さんに警告する事です。前置きとして、

私はこれに対し、私が待望の「世紀の取引」の発表に とったのと同じ方法で取り組んでいきます。その理由は、181 ページに渡るその計画案を読んで 私に分かったのは、私が、その和平案が良いものだと信じる 多くのクリスチャンと反対することになる事でした。その上で、自分自身が 矛盾 ( $2+2=5$ ) に同意させる実験の中の生徒のような 大変居心地の悪い立場にいるのが分かりました。説明させてください。随分前に、私はこの実験について聞いたのですが、彼らはこんな実験を行ったそうです。教室に子供たちが集まっていて、一人の生徒を除いて、全員がその実験に加担していました。その教師は、黒板に、 $2+2=5$  という風にかきました。事情を知っていた生徒全員が、同意の挙手をしました。何も知らないその一人の生徒を除いてです。仲間からのプレッシャーの威力を試す実験の 被験者にされていたその一人の生徒を除いて。ご想像できますか？ まず大変残酷です。あなたが教室に座っていて、あなたが実験の対象になってるなんて想像できますか？「からかわれてるのは君だ」と言う表現の通りです。あなたは、「え？ $2+2=5$  じゃないよ。」周りのクラスメートを見渡すと、全員が挙手をしています。そして彼らはあなたのことを見えています。あなたはキョロキョロしている。「私一人が挙手をしていない?!」悲しいことに、その押しつぶすような仲間からの圧力の下、その生徒は、自分一人取り残されたくないで、また他の全員が彼のことを見えて、「おい、おい」「挙手していないのは君一人だぞ!」「でも、 $2+2=5$  ではなく、4 だもん。」そして彼は、、、他により良い言葉がないのでこの言葉を使いますが、彼は(羊のように)おどおどしながら 挙手をするのです。その圧力が大き過ぎたから。クラスでひとりぼっちが嫌だから。一人だけ「それは臍に落ちない。」と 言う者になりたくないから。私は「世紀の取引」については、そのように感じたんです。私はその案全体を読み、案の中のいくつか専門的な部分を理解するのに、 助けてもらいました。そして、、、私は、主は私の心をご存知ですが、私はそれを良いものだと思いたかったのです。中から、外から、あらゆる面から この案が良いと思えるように、やってみました。ある箇所に辿り着いたときに気づいたのですが、…それは、主張・紛争の終結に関する セクションでしたが、基本的にそれが言っているのは、紛争を終結するためには、ユダヤ人とパレスチナ人の双方が、エルサレムに対する主張を終わらせねばならない。それが問題です。それは土地を分断します。ですから私は挙手をする代わりに、手を挙げずに、断固として譲らず、足を踏みしめました。2月2日のことでした。その預言アップデートの中で、その「世紀の取引」は、実際には エルサレムの分断するものだと私は述べました。問題は、言うまでもなく、ゼカリヤ書 12 章 1 節~3 節の預言によると、「エルサレムを分断しようとするものは、彼ら自身が分断される。」城壁の見張り番として、それは、起ころうとしているのが 私に見えた事に関する警告で、だから、私は警告を発したのです。それがエルサレムを分断する案だと思わない人たちから 多くの反発を受けることを知りながら、私は以下の事を述べました。2月12日の預言アップデートです。私が言った事を引用します。「これが本当にその案の意図であるかどうかは、時間がたてば分かるでしょう。そうであれば、アメリカの分断を 目の当たりにすることになりそうです。」それは、、、わお。。。私がそれが起こるのではないかと思った通り、それが現在起こっています。しかも、速やかに。私に言わせれば、それはあの案が実際に その土地を分断するものだという事を 確信させるものです。私がこういう風に、Qアノン運動を取り扱っている理由は、やはり、時間が経てば分かるからです。この運動が、本当に良いものであり、神からのものであり、私が間違っていたら、公に遜って、長年にわたって何度かしたように、この説教壇から許しを乞います。しかしながら、もし私が正しければ、私は正しくなくても良いのですが、事実、主が私の心をご存知です。私は自分が正しくなく、間違っていたらいいと願う事がよくあります。しかし、私が正しいなら、大いなる覚醒の

実態が分かるまでに、そんなに時間はかからないだろうと主張します。実際、私はそれが、大いなる欺きだと信じます。7月5日の預言アップデートで私が、Qアノン運動はカルトであると述べたことを指摘させてください。恐らく、ウェブスター辞典によってカルトがどう定義されているかを見ると助けになるでしょう。ウェブスター辞典は、カルトは、「人、思想、物、運動、または作品への多大な情熱」として定義しています。私がそれに触れた理由は、Qアノン運動への多大な情熱があるだけでなく、最近ではQアノンに関連した「誓いを立てろ」というミームに込め、Qアノンの誓いを唱えている人たちがいるからです。それは6月24日のQドロップ#4510の後で流行りになったものですが、画面上は、qmap.pub公式サイトにあるそのQドロップです。そこに書いてあるのは、「誓いを立てろ。任務を遂行せよ」「デジタル兵士」という見出しの下、「誓いを立てて、自国に仕えよ。」さて表面的には、これは大変良い事のように思えますよね? クリスマンとして私たちは、その一環を担って支えたいような、、、しかしながら、もっとじっくりと調べると、それはキリストの代わりという意味において、反キリスト的であることが分かります。反キリストとは、キリストに敵対するという意味だけでなく、実は、キリストの代わりに という意味もあります。皆さんお聞きくださるなら、どうしてそうなるのか、説明したいと思います。以下はQドロップと呼ばれるもので、前述の、Q公式サイト/qmap.pubからの抜粋で、私に言わせれば、非常に実態を露呈するものです。皆さんには、実際のQドロップを見ていただき、それから、その特定のQドロップに関して、聖句を引用したいと思います。これらの投稿が、非常に微妙なやり方で、人々をイエスに導く代わりに、イエスから引き離すように考案されているのを実証できたら良いと思っています。最初の物から始めましょう。#1797 これらのドロップには全て番号がついています。#1797 「もはや羊ではない」これは大変良く知られているQの表現で、人々(ピープル)を、羊人間(シープル)と表します。しかしながら、イエスが私たちはそういう者だと仰ったのです。ですから、もし私がもう羊ではないなら、主はもはや私の羊飼いでないという意味ですか? 私たちは羊に例えられて、私たちは主の羊であり、主が私たちの牧者です。ヨハネの福音書10章11節。イエスが仰っています。

#### ヨハネの福音書 10 章 11 節

「私は良い牧者です。良い牧者は 羊のためにいのちを捨てます。」

ヨハネの福音書 10 章 7 節。これもイエスが仰っています。

#### ヨハネの福音書 10 章 7 節

「まことに、まことに、あなた方に言います。 わたしは羊たちの門です。」

同じ章、ヨハネの福音書 10 章 14 節~15 節。イエスがまた仰っています。

ヨハネの福音書 10 章 14 節~15 節

14「わたしは良い牧者です。 わたしはわたしのもの(羊)を知っており、 わたしのもの(羊)はわたしを知っています。」

15 ちょうど、父がわたしを知っておられ、 わたしが父を知っているのと同じです。 また、わたしは羊たちのために 自分のいのちを捨てます。」

ちょっと待ってください。私は羊になりたいです。主が私の牧者ならば。次は#3014「闇から光へ」さて、最初は聖書的で正しいもののように聞こえますね? しかしながら、これは、光の御使いを指しています。ちょっと皮肉なことに、Qドロップ#666は、「光に従え」とあります。そこで、Qが従えと言っているこの光は、誰または何なのかという問題が沸き起こります。答えは、第二コリント 11 章 14 節。

使徒パウロが言っています。

### 第二コリント 11 章 14 節

「しかし、驚くには及びません。サタンでさえ、光の御使いに変装します。」

この光というのは、ルシファアの光だという事があり得るでしょうか？ 啓発され、目覚め、目が開かれる事によるものだと？ さらに、この「闇から光へ」、「光に従え」というのは次の事を前提にしています。私たちクリスチャンが闇にいて、光に従うために、光へと導かれる必要があると。嘆かわしいことに、これはイエスが、ヨハネの福音書 8 章 12 節で仰っている事と 正反対です。

### ヨハネの福音書 8 章 12 節

「イエスは再び人々に語られた。『わたしは世の光です。わたしに従う者は、（注意してお聞きください。）決して闇の中を歩むことがなく、いのちの光を持ちます。』」

お聞きください。私がイエス・キリストに従う者であり、イエス・キリストの信者なら、私は闇の中にはいません。私は決して闇の中に入ることはありません。私は光の中を歩んでいます。使徒ペテロが、第一書簡 2 章 9 節～10 節で言っています。

「しかし、あなたがたは選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神のものとされた民です。それは、あなたがたを闇の中から、ご自分の驚くべき光の中に召して下さった方の栄誉を、あなたがたが告げ知らせるためです。」（1ペテロ 2:9）

「あなたがたは以前は神の民ではなかったのに、今は神の民であり、あわれみを受けたことがなかったのに、今はあわれみを受けています。」（1ペテロ 2:10）

では次。#3843 #3843 「己を信頼し信じよ」（笑）。。。。マジですか？ 興味深い反応ですね。そういう皆さんのご反応、実に嬉しく感じます。私が言いたいのは、、、皆さん同意されませんか？ この矛盾する聖句は、分かり切ったことであると思いますよね。聖書には、次から次へと、人ではなく主に信頼なさいという記述があふれていますよね。自らを信頼するのではなく、自らに死ぬことさえ説かれています。他にもよく出てくるのは、「計画を信頼せよ」計画を信頼する??? 私はどんな計画も信頼しないし、どんな人間も信頼しません。私は主に信頼します。

箴言 3 章 5 節。箴言にある、良く知られている聖句です。

### 箴言 3 章 5 節

「心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りに頼るな。」

箴言 28 章 26 節。私たちは、箴言の学びを終えたばかりですが、なんと素晴らしい書でしょうか。箴言 28 章 26 節。私が箴言が大好きなのは、歯に衣を着せずに言うところです。

### 箴言 28 章 26 節

「自分の心に頼る者は愚かな者、...」

私を愚か者と仰るのですか？ 一そうだよ。私が言っているのではなく、神の御言葉が言っています。もしあなたが、自分の心に頼るなら、あなたは愚かな者だ。しかし、

「...知恵をもって歩む者は救われる。」

### 詩篇 118 篇 9 節

「主に身を避けることは 君主たちに信頼するよりも良い。」

詩篇 20 章 7 節。

「ある者は戦車（いくさぐるま）を ある者は馬を求める。しかし私たちは 私たちの神 主の御名を呼び求める。」

#### ルカの福音書 9 章 23 節～25 節

23 「イエスは皆に言われた。『だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、”日々” 自分の十字架を負って、 わたしに従ってきなさい。...』

24 「自分のいのちを救おうと思う者はそれを失い、 わたしのためにいのちを失う者は、それを救うのです。」

25 「人は、たとえ全世界を手に入れても、 自分自身（他の訳：自分の魂）を失い、損じたら、 何の益があるでしょうか。」

皆さん、 イエスがここで仰っている事が分かりますね。自分の十字架を負いなさい。彼が仰っているのは、十字架は死・磔刑を表しますから、あなたがたは、十字架を負い、 自分自身に死になさいと仰っています。日々、毎日、来る日も来る日も。「日々」という事の問題は、とにかく「毎日」である事です。自らに頼らず、自らに死ぬ。Q ドロップ #2442 「あなたは、人類の救世主だ」これは聖書的でないだけでなく、ニューエイジの手引書に載っていること そのものです。少しお話したいと思います。ニューエイジの本質は、「自分が神だ」というものだからです。私がそう言っている間にも、皆さんの多くは心の中で、あのシャーリー・マクレーンのビデオを 再生されているでしょう。彼らはビーチに立って、「私は神だ！」私は私自身の神だ。私は自分自身の救世主だ。それがニューエイジです。

「日の下には新しいものは一つもない。」（伝道者の書 1:9）

これって蛇がした事ではないですか？ エデンの園で。それは、神があなたに隠し事をしている というものでした。「神は知っているのだ。」「神が食べてはいけないと言ったあの木から あなたがたが食べるなら、、、」「神は知っているんだ。」「あなたがたが神のようになるのを。神はそれが嫌なのだ！」

「なぜなら、あなたがたがこれを食べれば、目が開け、啓発され、目覚める。」「そしてあなたがたは、神のようになる。」これは同じやり口です。「あなたは神だ。」「あなたは自分自身の救世主だ。」私は、聖句はたくさん引用しません。 そうすると一日中かかりますから。でも イザヤ書 43 章 11 節を引用したいと思います。

#### イザヤ書 43 章 11 節

「わたし（神）、このわたしが主であり、ほかに救い主はいない。」

ご存知のとおり旧約聖書には、神がモーセに命じて アロンを使って人々にこう言わせる場面がたくさんあります。

「わたしが、あなたがたをエジプトから 救い出した、主である。」

興味深いのは、繰り返し、旧約聖書を通して 何度も何度もアロンに 人々へ話すよう命じられている事です。

「わたしが、あなたがたをエジプトから 救い出した、主である。」

なぜでしょう？なぜ彼らに言い続けなければならないのか？ なぜなら、彼らは、モーセが山から下りてこなかった時に、アロンが造った金の子牛像が、エジプトから彼らを救い出した神だと考えたから。だから神は、彼らに思い出させねばならなかったのです。「いいえ。あれはあなたがたの神ではない。あなたがたの救世主ではない。」「わたしが、あなたがたの神、主である。」私は聖書を読むとき、時折、皆さんもなさるかどうかわかりませんが、こうされることをお勧めします。と言うのも、そうすれば、

聖霊の助けによって、聖句が語ることを理解する助けになる と思いますから。どこに重点が置かれているかを見極めようとする事です。例えば、

「わたしがあなたがたの神、”主” である。」と強調されているのではなく、

「わたしが ” あなたがたの神” 主である。」と強調されているのでもなく、

「” わたしが” あなたがたの神、主である。」と強調されているのだと思います。

「あれは、あなたがたの神ではない。」「彼らはあなたがたの神ではない。”わたし” が、、あなたがたの神である。」

**「あなたには、わたし以外に、ほかの神があつてはならない。」（出エジプト記 20：3）**

他に救世主はいない。#2788「我ら一丸となり、共に進まん」これは大抵、ハッシュタグ#WWG1WWAが使われています。これは特に、勢いを増して来ているものですが、問題は、この「世界統一」の気があることです。皆が共に行き、一つになるところ。まるでバベルの塔のように。世界統一、言語統一。それはまるで、バベルの塔で起こったことの逆転です。それは神と神の御言葉に 真つ向から対立するだけではなく、これに伴うもう一つの問題は、「共に進む」所というのはもっともらしく聞こえるかもしれませんが、実は、最後には、死と破壊につながります。

#### 箴言 14 章 12 節

**「人の目にはまっすぐ見えるが、その終わりが死となる道がある。」**

マタイの福音書 7 章 13 節～14 節 イエスが仰っています。注意してお聞きください。

**13 狭い門から入りなさい。（なぜか？なぜなら）滅びに至る門は大きく、その道は広く、そこから入って行く者が多いのです。**

**14 いのちに至る門はなんと狭く、その道もなんと細いことでしょう。そして、それを見出す者はわずかです。**

次は、#4249。これは実に、聖句から引用しています。これは Q アノンをフォローしている人々が共通して言うことで、彼らは、Q が聖句を引用すると 主張します。お許しいただきたいのですが、しかし、こういう風に言わせてください。間違つてはいけません。サタンは、あなたや私よりずっと 聖書を良く知っているのです。本当のところ、サタンはエデンの園で、アダムとエバに 御言葉を引用したのではないですか？ 実際、誤引用 ですけどね。またサタンは、申命記からも引用しました。荒野でイエスを誘惑した時に。サタンが聖書を知らないなどと、一寸たりとも考えないで下さい。再度お許しいただきたいのですが、サタンは、聖書預言も本当によく知っています。考えてみてください。ここでこの話をするつもりはなかったのですが、もう言ってしまったので、やってしまいますが、ヨハネの黙示録。全聖書 66 巻の中で唯一、これを読む人、聞く人、心に留める人に、祝福を約束している書です。それでいて、問題はここです。多くのクリスチャンが黙示録を とても怖がっています。「すごく終末論的（アポカリプティック）だ！」黙示録/アポカリプシスという単語は、原語のギリシャ語で、何という意味かご存知ですか？ 明らかにする。啓示。これが” すごく深い” ことは承知していますが、黙示録 /revelation は reveal+ation=啓示すること つまり、啓示・明らかにすることです。この先何が起ころうとしているのか？ を。クリスチャンがこの書を読まないのも不思議はありません。サタンはクリスチャンにこの書を読ませたくないのです。聖書の中で唯一、祝福を約束している書によって、祝福を受けさせてくれないのです。考えてみてください。自分が滅びて滅亡する事が書いている書を、誰かに読んでもらいたいですか？ 自分が永遠に火の池に投げ込まれることが 書いてある書を？ 私だったら、自分に何が起ころうかが書い

である書を読んでもらいたくありません。それが黙示録です。では、このドロップ #4249 を引用します。「嵐の時の平安：神を信じよ。マルコ 11：22」わお いいでしょう。これらの Q ドロップの中で顕著に欠落しているのはすべての名にまさる名、私たちが救われるために、人間に与えられた唯一の名であるイエスの御名です。マルコの福音書 11 章 22 節が実際に何と言っているかをご存知ですか？ お読みしましょう。

### マルコの福音書 11 章 22 節

「イエスは弟子たちに答えられた。『神を信じなさい。』」

『神を信じなさい。』これはイエスが仰っているのです。イエスが仰ったのです。『神を信じなさい。』と。イエスが。これは前にも言った事がありますが、ちょっとお許し下さい。あまり話が逸れないようにしますが、これは重要だと思えます。神は非常に一般的です。中東のアラブ人として 私の文化では、実際、中東のアラブ人にとって、またユダヤ人にしてもそうですが、アッラーは、神の称号と同義です。アラビア語の聖書でも、神という言葉が出てくるたびに、それはアッラーです。それは問題です。アッラーというのは、神の称号ではなく、神の名前です。月の神のことです。アッラーは神ではなく、偽の神です。イスラム教は偽の宗教です。ムハンマドは偽の預言者です。だからアッラーは彼らが崇拝した月の神です。今もです。アッラーは、エホバ神ではありません。ですから神という時、、、通貨の裏に「我ら神を信ず」と書いてありますね。質問があります。どの神ですか？その神の名前は？エジプトには 3000 以上の神々がいるのを ご存知でしたか？ご存知でしたか？ 3000 以上もの神々ですよ。紛らわしい。繰り返しますが、あまり話を逸らしたくないので、要点は単純にこうです。悪魔たちが震え上がるのは、イエスの御名です。こういう日が来ます。すべての者が膝をかがめ、すべての舌が告白します。イエスが、**「イエス・キリストが主です。」**と。（ピリピ 2：10-11 参照）

他に主はいません。私が祈るときは、時々… 実際には今はもっと頻繁にですが、特に霊的な戦いが激しい時、今はもうずっとそんな感じですが、私は、いつもイエスの御名によって声を出して祈ります。私は、霊的な支配者、天上にいる諸悪霊が それに我慢できないのを知っているからです。もし私が、ただ「神様」と言えば、彼らは、「ああいいね！」となります。具体的ではないからです。しかし私が、「イエス」と言えば、彼らは消えます。彼らには耐えられないのです。彼らはそれが大嫌いです。イエスは仰いました。「なぜ彼らがあなたがたを憎むのか知っていますか？」「気を悪くする必要はない。」「彼らがあなたがたを憎むのは、彼らが最初に私を憎んだからです。」イエスの御名です。

Q ドロップ #2450。興味深いです。「美しく勇敢な新世界が待っている」へ～そうなんだ～？？へ～すごい～これに問題があるのは、この先にあるのは、勇敢な新世界ではなく、むしろこの先には、代わりに 新天新地があるからです。その理由は、このいわゆる「美しく勇敢な世界」は 過ぎ去りつつあり、終わりに向かっているからです。

使徒ヨハネが、第一書簡の 2 章 15 節～17 節で 語っています。

### ヨハネの手紙第一 2 章

15 あなたは世も世にあるものも、愛してはいけません。もしだれかが世を愛しているなら、その人のうちに御父の愛はありません。

16 すべて世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢は、御父から出るものではなく、世から出るものだからです。

17 世と世の欲は過ぎ去ります(pass away)。しかし、神のみこころを行う者は永遠に生き続けます。

ご理解いただきたいのは、私たちは誰かが亡くなる時、亡くなりそう(passing away)とか、亡くなった(passed away)という言い方をします。それがヨハネの言っている事です。この世は死にかけています。過ぎ去りつつあります。娘のノエルが生まれたとき家に連れて帰りました。私たちはノエルが亡くなるのは 時間の問題だと知っていました。彼女は死に行く。いつかは分からなかったけれど。彼女は、4 か月と 6 日間生きました。でも私たちは彼女が亡くなるのを知っていました。願わくば、私たちクリスチャンが、この世が滅びつつあるという現実を受け入れられますように。ヨハネの黙示録 21 章 1 節。ヨハネが書いています。

### ヨハネの黙示録 21 章 1 節

「また私は、新しい天と新しい地を見た。以前の天と以前の地は過ぎ去り、もはや海もない。」

もう消え去ったのです。ちょっと待ってください。天も新しくなるのですか？ はい。新しい天です。なぜ？ 最初の罪が入った時というのは、それはエデンの園ではなく、天で、でした。ルシファーによって。ですから、新しい天と、新しい地なのです。では、

Q ドロップ #3858。「大いなる覚醒」残りの時間をかけて、この最後のものに注目したいと思います。冒頭に述べましたが、この大いなる覚醒は 実際は、大いなる欺きだというのが私の信念です。これにはいくつかの理由がありますが、そのうちの主な理由は、聖書は来たるべき大いなる覚醒について 語っていないという事です。むしろ、大きな欺きが来ると、聖書は語っています。使徒パウロが、第二テサロニケ 2 章 11 節で…私たちは、節ごとに、この聖書箇所を 学んだばかりですが、パウロは、強力な妄想と強い惑わしについて 語っています。それが来ようとしているものです。どうかお知らせ下さい。私は先週の大半を費やして…実際はこの数週間をかけて、調査し、祈り、この事に関して、もちろん主に伺いました。私がこの事に触れた理由は、ただ、私の調査と準備のすべてが、「大いなる覚醒」だけではなく、「大いなる覚醒マップ」として 知られているものを指し示していたからです。画面をご覧ください。これが、「大いなる覚醒マップ」です。私が理解しているところでは、これは、Qアノンのトップ・フォロワーたちへの 応答として作成されたもので、彼らは、イルミナティの計画への大いなる覚醒と、その差し迫った転覆は、この大規模な宇宙事象と 同時に起こると信じています。それは人間の体内に眠っている神の DNA を目覚めさせる 太陽からのエネルギーの放出を含むもので、私たちの進化を加速させ、人類の上昇を誘発するというものです。これらはすべて、この大いなる覚醒マップで、徹底的に詳細に説明されていて、より大きなニューエイジの策略における QAnon の極めて重要な役割を示しています。ニューエイジの教えに対する霊的な対応物として、Qアノンは政治的な目覚めを促していますが、それはすぐに、神格への霊的な目覚めと 結びつくことになるでしょう。それがこの「大いなる覚醒」の本質です。画面は、ジョン・ブランシェット氏の E511 ミニストーリーからの ユーチューブ動画のスクリーンショットです。E511 とはエペソ 5 章 11 節で、使徒パウロがこう語っている箇所です。

「実を結ばない暗闇のわざに加わらず、むしろ、それを明るみに出さない。」（エペソ 5:11）

オンラインメンバーが送って下さった このビデオのタイトルは "反キリストへの道 第4章 "私はこのビデオをジョン氏の他のビデオと共に 強くお勧めします。YouTube とビットシュートの両方にあります。ジョンはキリストにある兄弟でありながら 患難前携挙を信じていませんが、感心なことに、彼は私のように患難前携挙を信じる人たちとの 交わりを断ちません。これは 実際、かなり新鮮に感じられる事です。ジョンのチャンネルに投稿してある このビデオで、「大いなる覚醒マップ」の制作者、パリンヤ・チャンプが、（発音が正しければ）2018 年 6 月 29 日の ConspiracyFact.Press との インタビュー



でこのマップについて話しています。一字一句引用しますので 非常に注意してお聞きいただきたいと思  
います。このマップの制作者がこのマップについて 何を言っているのか。引用します。

「私はそのマップの上で最も大きい者として Qを置いた。なぜならQは世界の多くの国と秘密裏に 同  
盟を結んでいるからだ。誰もが目を覚ましつつあり、イルミナティの存在や、地球外生命体が至る所に  
いるのに気付きつつある。全ては、もうすぐ起こるこの太陽の閃光に起因し、それは全ての人に意識の  
進化の飛躍を もたらしているのだ。偉大な太陽の閃光は、地球上の ほとんどすべての古代宗教で語ら  
れている。それは、今まさに起ころうとしている、 終わりの時代について語っており、 太陽はいくつ  
かの一連の閃光を放つだろう。それはいつでも起こりうる状況であり、 一連の閃光は基本的に人間の  
DNA を進化させる。太陽の閃光が起こる時、私たちは 平和で愛に満ちた心の状態にあらねばならぬ。  
さもなければ、適応できずに気が狂いそうになる。 だから、聖書には（お聞きください） 人々が地球上  
から消えていくという預言があるのだ。 だが、善良な人々は残れるのだ。」

皆さんのその反応が大変うれしいです。私は、またしても、あの実験授業のあの生徒みたいに、「私だ  
け??」○△X○△X それは、携拳じゃないか～!! 興味深くないですか? すみません。私のユー  
ーモアは 不適切だと言われるんですが、それに対して私はこう言います。神は、ユーモアのセンスを持  
っておられます。ユーモアは薬ですから。それに、笑わないと泣いてしまいます。いい大人が泣くのを、  
見たくないでしょう。 またしても、ね? ちょっとお時間をください。 でも、これって面白くありません  
か? 彼らは、携拳をそのように説明するんです。ああ、ところで、サタンはやはり、 彼は聖書預言を  
知っています。彼は、クリスチャンが地球上からいなくなった時の 計画を立てていなければなりません。  
ですから彼らはこう言うでしょう。「やった! 邪魔者はいなくなった!!」「我々はこの”計画” を実行で  
きる～!」彼らがいなくなって、 良い人々が残っているのですもん。お～ 大変 再度引用します。 も  
う少しで終わります。 ご辛抱ください。

「それは基本的にあの同じ概念で、 集合精神を持っている人は皆、常に 自分の思考と心の平和を保た  
ねばならない。なぜなら、これが我々の時間軸を 最も肯定的な最適時系列の現実へと押し進めるもので、  
それが 私がマップに大きく書いたものだ。それは今起こっているのだ。あなたがしっかり見れば、 全て  
が光に向かっているのに気づくだろう。第三次世界大戦のシナリオは、 もう起こらないのだ。」（聖書を  
見る）そんなことは、私の聖書は語っていません。「我々の考えが、(引用中) 我々の現実を創造する。  
我々は思考を使い、基本的に 我々の惑星の支配を取り戻すことができる。 ちょっとそれを覚えておいて  
下さい。ご興味あられる方々、 オンラインでご覧になっている方々、ユーチューブの E511 ミニストリ  
ーを ご覧になることをお勧めします。ジョンは素晴らしい仕事をしています。彼は、これらすべての事  
の本質について 非常に深く掘り下げています。そして私は皆さんに警告しますが、それは、ぞっとする  
ものです。ぞっとします。私はただ、大方のところ、今日はただ、上っ面を撫でているだけです。いいで  
しょう。締めくくりに入ります。最初に言ったことを、繰り返しますが、私が間違っているとしたら、私  
は遜り、公に許しを乞います。私にすれば、要点は、良くて、これは、NAR（新使徒的改革）と 支配  
神学の偽の教えで、それは基本的に、我々が世界を支配する必要がある、 支配権を取り戻す必要がある  
と教えます。我々は、我々の国を取り戻さねばならない! と。我々は、 我々の地球を取り戻さねばなら  
ない! と。誰からでしょうか?? それでも良い方です。最悪の場合、これが、イエスがマタイの 24 章  
24 節で 仰っている事に繋がるものかもしれません。

「偽キリストたち、偽預言者たちが現れて、 できれば選ばれた者たちをさえ惑わそうと、 大きなしるし

**や不思議を行います。」 (マタイ 24: 24)**

後者だとしたら? 私たちは、これ以上探らなくても、終わりと、教会携挙時において真のキリストが戻って来られるのが、どれほど近いかが分かります。最後に一つ、さっとやります。私が、「最後に、、、」と何回言うかを 数えないでください。面白いと思いませんか? 聖書の 福音書や書簡の中にある、共通のテーマは、「騙されてはいけません。」です。特に今参照したマタイの福音書 24 章。弟子たちがイエスに質問したのが、

**「あなたが来られ、世が終わる時のしるしは、どのようなものですか。」 (マタイ 24: 3)**

イエスは、列挙したり、何かを言う前に、まずこう仰いました。

**「人に惑わされないように気をつけなさい。」 (マタイ 24: 4)**

「惑わされないようにしなさい。」

**「わたしの名を名乗る者が大勢現われ、【私こそキリストだ】と言って、多くの人を惑わします。」 (マタイ 24: 5)**

でもそれらは偽者です。偽キリストです。使徒パウロが、、、私たちと長年一緒にいる人たちは、新約聖書を一節ずつ読んでいますね。私たちは、聖霊によって使徒パウロが書いた 書簡を学んできました。それらの書簡の中で、繰り返し強調されている言葉は、「騙されないようにしなさい。」 「思い違いをしてはいけません。」パウロは、コリント人へ手紙を書くとき、「無知にならないように。」と言います。「無知にならないように。」今日誰かがそう言ったら、差別偏見用語になりますよね? でしょうか? どこの教会でもそのような説教を聞くのは 難しいでしょう。「無知にならないように。」 「騙されないようにしなさい。」サタン戦略に無知にならないように。これは私が KJV 訳 (欽定訳) が好きな理由で、” 悪魔の戦略” と訳しています。でしょうか? だめですか? マズいですか? 私は何だかそれが好きなんです。その響きが。。” 悪魔の戦略” ( 恐い! 恐い!) 「無知にならないように。」敵の戦略、手口、テクニック、策略。お好きな同義語をいくらかでも リストに追加して頂いて結構です。そこに暗示されているのは、サタンが大変巧妙であること。巧妙で狡猾で非常に知性があります。因みに、超自然的な知性です。そして彼はまた、大変忍耐強い。なぜ私はそう言うのでしょうか? なぜなら、聖句というキャンバスに描かれているのは ライオンの絵だからです。彼は辛抱強く獲物のあとをつけ回す ライオンのようなのです。(1 ペテロ 5:8 参照)彼は、ただ待っているのです。攻撃するための最適な時を。そして 貪り食い、破壊する。時に私たちは、気づかないうちに 無防備になっていることがあり、私たちが予想もしない時に、予想もしない場所から攻撃が来ます。サタンはそれほど狡猾で、陰湿です。決して過小評価しないでください。敵を、本当の敵を。私たちは血肉に対して戦うではありません。私の「最後に、、、」を 数えないように言いましたよね。これは 2 回目です。私が数えます、よろしいですね。私にとって何が興味深いかと言うと、Q アノン は右派と左派、保守派とリベラルを対立させてきた事です。今や彼ら、ディープステートが敵になっています。この偽の新世界秩序、、、どういう意味でしょうか? ええ、実話をシェアさせてください。 ずいぶん昔の話です。皆さんの多くがご存知の通り、私は長年、車関係のビジネスに携わっていました。私の友人が、ジャガーを持っていて、彼は大変高額でそれを売りたいがっていました。彼は、簡単には売れないのを知っていました。そこで彼がした事とは、大変抜け目なく、大変巧みです。彼は新聞に、偽物の広告を載せます。これはネットが主流になる以前の事です。私の年がバレますが、新聞広告があった頃のことです。へ〜! ごめんなさい。彼は自分の車の説明と一緒に、偽の広告を新聞に載せます。でも、それは彼の車ではありません。同じ年式、型、ほぼ同じ走行距離、しかし物凄い高

額。そして問い合わせがあると、彼はこう言いました。「ああ、すぐに売れてしまいました。安くしすぎたかもしれません。」彼はしばらく時間を置き、本物の広告を出しました。(決まり) そうやって簡単には買い手がつかないであろう金額で 彼はそれを売ってしまったのです。皆さん私が言いたいことが分かりますか？ 偽物を仕立てる。前に、ヘーゲル弁証法の話をしました(発音が正しければ) 命題>反対命題>統合 問題>反応>解決「ディープステートが問題だ!」「リベラルな悪魔のネズミどもが問題なんだ!」「いいえ、彼らは問題ではなく、敵でもない。彼らは布教対象地です。」「私たちの格闘は、血肉に対する物ではなく、...」共和党と民主党、左と右、保守とリベラル、ではない。

**「...支配、力、この暗闇の世界の支配者たち、また天井にいるもろもろの悪霊に対するものです。」(エペソ 6:12)**

これは最も効果のある戦略、つまり悪魔の策略の一つです。それは彼が背後にいないと信じさせること。私たちが互いに争って、敵のために、汚い仕事をするように。ところで、11時15分からの第二礼拝にご参加される方がおられるなら、第二テサロニケを終わりましたので、第一テモテを今日から始めますが、このことについて、お話しする予定です。お互いに喧嘩して言い争うのではなく、お互いに情け深く、優しく接しようという話です。私がこれを言う理由は、ソーシャルメディア上でのクリスチャンの間での分裂...第二礼拝で話すことの一つですが、牧師として私が最も心配なことが何かと皆さんに聞かれたら、それは、ソーシャルメディアでのクリスチャンの間の内輪もめです。そして世界が見ているのです。これが私たちが毎週預言アップデートをする理由で、イエス・キリストの福音と、救いのABCという、救いの簡単な、子供でもわかる説明で締めくくります。福音とは何か?福音とは、良い知らせという意味です。良い知らせというのは、イエスが来られて、十字架につけられ、葬られ、3日目によみがえられた事。そして、いつか再び戻って来られること。それが福音です。大変シンプルです。聖書でご覧になりたいなら、第一コリント15章をご覧ください。また、第一テサロニケにも、福音が書かれています。救いのABCとは何でしょうか?それは、唯一の方法ではありませんが、簡単な方法です。どうすれば救われるのかを誰かに説明する簡単な方法のひとつです。どなたの知性も侮辱しようと するものではありません。言わば単なる雛型です。

A: 自分が神に背いた罪びとである事、また自分には救い主が必要である事を Admit/認める または、Acknowledge/認識する。あなたは自分の救い主ではありません。あなたには、唯一の救い主が必要なのです。唯一の救い主、彼の名はイエス。ローマ人への手紙3章10節に、

**「正しい者はいない。一人もない。」(ローマ3:10)**

ローマ人への手紙3章23節が、その理由を教えてください。なぜなら、

「人は皆(キーワードは「皆」)、原語で調べてみました。何て書いてあるか知ってますか? ”皆”ふざけてすみません。でも、

**「人は皆(私たちの誰しもが)、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、」(ローマ3:23)**

私たちは皆、生まれながらにして罪びとです。だから、生まれ変わらなければ、天の御国に入れないのです。ローマ人への手紙6章23節が面白いのは、悪い知らせが先に来て、後の良い知らせとセットになっているからです。悪い知らせとは?私がこう言うのに うんざりしてほしくないのですが...正しい英語でないのは分かっていますから メール下ささなくて結構です。悪い知らせが悪ければ悪いほど、良い知らせがさらに良くなる。私は、まず悪い知らせから始めることが 時には良いことだと思っています。なぜなら、悪い知らせがいかに悪いか気づけば、それは聖書に書かれている事みたいで、

養育係が私を悪い知らせ、つまり神の完全な律法へと連れて行き、（ガラテヤ 3:24 参照）私が罪びとであるのを見せ、私の手を握って彼はこう言います。「さあ、良い知らせ・救世主に関心ができた？」  
「はい！私は罪びとですから。」そして私の手をとって、救世主へと導いてくれます。

それがローマ人への手紙 6 章 23 節がしている事です。悪い知らせとは何か？悪い知らせは本当に悪い事です。ネタバレ注意。死です。死刑宣告です。

「罪が支払う報酬は死です。...」（ローマ 6：23a）

では良い知らせとは何ですか？良い知らせがあると有難いから。一いいでしょう。良い知らせとは、  
「しかし、神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命なのです。」（ローマ 6：23b）

それが A 次に B

B：あなたの心で、イエス・キリストが主であること、神がイエスを死からよみがえらせたことを、Believe/信じる。ローマ人への手紙 10 章 9～10 節。

「口でイエスが主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」（ローマ 10：9）

そして最後に C C：主の御名を Call/呼び求める、Confess/告白する。再度、ローマ人への手紙 10 章 9～10 節。

「口でイエスが主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」（ローマ 10：9）

「実に、人は心で信じて義とされ、口で公に言い表して救われるのです。」（ローマ 10：10）

そして最後は、ローマ人への手紙 10 章 13 節。私は、ローマ書 10：13 が大好きです。”皆”という言葉がまた出てきます。原文でも同じですよ。私はそれをもう一度調べました。皆、すべての人が罪を犯したからです。

『主の名を呼び求める者は誰でも(皆)救われる。』（ローマ 10：13）

ご起立ください。祈って締めくくります。オンラインでご覧になっている方に言いたいのは、あなたがこの動画をご覧になっていること、誰かからこの動画をシェアされたことは、偶然ではありません。あなたにシェアされたのは、この時のためです。あなたが今まで主の御名前を呼び求めたことがないなら、今日、遅らせることなく、人生で最も重要な決断を、永遠のいのちのためになさることを強くお勧めします。神はあなたを愛しておられます。イエスはあなたのために死んだのです。

「人が自分の友のためにいのちを捨てること、これよりも大きな愛はだれも持っていません。」（ヨハネ 15：13）

祈りましょう。御父よ、本当にありがとうございます。ああ主よ。。。私たちは危険な時代に生きています。私たちは、時間がないのを知っています。私たちの贖いが近づいています。主よ、私たちはあなたに感謝をし、あなたの真理の御言葉を感謝します。イエス様、私たちは、どうすればあなたに、十分に感謝できるでしょう。あなたが、その道だからです。ただの道ではありません。あなたが、その真理です。ただの真理ではありません。あなたが、そのいのちです。ただのいのちではありません。イエス様、あなたを通してでなければ、誰も御父の下へ辿り着くことはできません。これが今朝の私たちの姿勢です。私は、あなたの御名を呼び求めたことがない方々、口で告白し、心で信じ、罪の赦しのためにあなたに信頼したことがない方々にとって、今日が彼らの救いの日になることを祈ります。イエス様、ありがとうございます。私たちはあなたを心から愛しています。あなたが、邪悪な滅びゆくこの世から私たちを

Pastor J.D. ファラグ 日本語チャンネル: 2020.07.19 大いなる覚醒とは?

連れて行って下さるのが待ち切れません。御父の家に、あなたが、私たちのためにご用意下さった場所へと連れて行って下さい。主よ。早く来てください。イエスの御名によって。 アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7